



# 隣だより

令和7年1月8日  
第10号  
昭島市立成隣小学校  
校長 松川 靖弘  
TEL 042-541-0068



HPはこちら

## 新しい年のスタートに寄せて

副校長 川上卓哉

新しい年、令和7年が始まりました。今年は「巳年(みどし)」です。保護者の皆さまには、旧年中の温かなご支援とご協力に心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

巳年は「脱皮」を象徴する年といわれています。蛇は何度も脱皮を繰り返し成長することから、新しい自分へと生まれ変わる年とも解釈されています。

ヘビの脱皮は、成長や古い皮膚の損傷を修復するために行われる自然な生理現象です。ヘビの皮膚は弾性が限られているため、体が成長すると皮が狭くなり、脱皮が必要になります。脱皮の過程はまず、ヘビの体内で新しい皮膚が古い皮膚の下に形成されます。古い皮膚と新しい皮膚の間に分泌液が発生し、両者を分離します。数日後、ヘビは物や地面に体を擦りつけて古い皮膚を破り、頭部から始まって全身を滑らせるように一枚の皮を裏返して脱ぎます。脱皮の頻度は種や年齢、健康状態によりますが、若いヘビほど頻繁に行われるそうです。

子供たちにとって「巳年」は正に成長や挑戦を通じて新しい自分を見つける絶好の機会です。子供たちが小さな成功体験を積み重ね、自分自身の可能性を広げられるよう、学校として全力でサポートしていきたいと考えています。

1月は一年間の学びや成長の総仕上げに向けて大切な時期でもあります。新しい年を迎えるにあたり、「今年挑戦したいこと」や「達成したい目標」を立てましょう。こうした目標を立てることが苦手、またはなかなか目標を達成できないと感じている人は、これまでの自分を少しだけ超える挑戦を意識してほしいと思います。

具体的には、「国語のテストで〇〇点以上を目指す」「毎日5分間、本を読む」「友達に一日に1回感謝を伝える」など、達成可能で具体的な目標を持つことが大切です。小さな一歩、ミニマムステップを積み重ねることで、大きな成長が実現します。ご家庭でも、お子さんの目標を一緒に考えたり、応援したりする時間をぜひ設けてみてください。

さて、寒さが厳しくなるこの季節は、健康管理も重要です。特にインフルエンザや風邪が流行しやすい時期ですので、手洗いやうがい、十分な睡眠と栄養を心がけて、心身ともに健やかな日々を過ごせるようご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

今年も「子供たちの笑顔と学びを大切に作る学校」を目指し、全教職員一丸となって取り組んでまいります。ご家庭や地域の皆さまと連携しながら、子供たちが明るく伸びやかに成長する環境を作り上げていきたいと思っております。どうぞ引き続き、温かなご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、巳年の蛇のように、すべての子供たちにとって脱皮と成長、希望に満ちた1年となることを心より願っております。本年もよろしくお願いいたします。

